おためし
モニター
募集

鬼土間ワークスペース

利用無料！

Wi-Fi 環境のある木造の教室を活用した
コワーキングスペースの提供や各種イベントも開催！

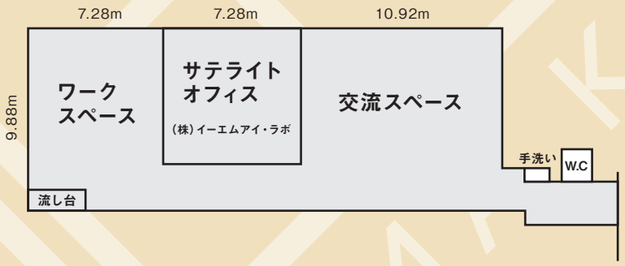
期　間： 令和2年 **7月1日（水）～12月28日（月）**
※イベントなどの開催により利用できない日があります。詳しくはFBでご確認ください。

時　間： 午前９時～午後５時
場　所： 長野県長野市鬼無里718　鬼無里中学校旧特別教室棟
対　象： 鬼無里でおしごと（テレワーク）をやってみたい人（地域住民も大歓迎）
定　員： 5人／日（ソーシャルディスタンスも十分に確保）
利用料： 無料　※アンケートへのご協力をお願いします。
また、ワークショップなどにも参加いただけると幸いです。

設　備： Wi-Fi、テーブル・椅子、カラー複合機（有料）、プロジェクター、スクリーン

交流スペース

ワークスペース



ご利用にあたって

○コワーキングスペース導入に向けた実証実験に協力していただける利用者（おためしモニター）に試行的に提供するものです。設備に不十分な面がありますが、予めご了承ください。
○利用規約により利用をお断りする場合がありますので、予めご了承ください。
○新型コロナウィルス感染症防止対策として、マスクの着用などにご配慮をお願いします。
○上履きやスリッパをご用意ください。
○ご利用、見学をご希望の方は、必ず3日前（土・日・祝日を除く。）までに電話、又はメールでお申し込みください。
○グループでの勉強会や講座の開催などもご相談ください。

鬼土間への行き方　ACCESS MAP

住所：長野市鬼無里718

Googlemapは
こちら↑

国道406号線で長野市街地から車で40分。
鬼無里交差点信号からすぐ。
古満寿屋旅館のわき道を上って左手に
見えてくる校舎の奥にある木造の教室です。
道路を挟んで反対側に駐車場あり。

これからの予定

■2回、3回目のワークショップも
今後開催予定。
■秋には、「鬼無里でおためしワーケーション」
を実施予定です。

詳しくは
「鬼土間Facebookページ」で
随時公開！

■ワークショップ・ワークスペースの申し込み・問い合わせ

鬼土間 プロジェクト＜鬼無里観光振興会＞　Tel.026-256-3188　✉ kinasatiku@tgk.janis.or.jp

この事業は令和２年度長野県地域発元気づくり支援金を活用しています。

はたらく × あそぶ × まなぶ → つながる

鬼土間
ONI-DOMA KINASA

鬼無里中学校旧特別教室棟を、鬼無里の中（ナカ）の人と、外（ソト）の人が集う、拠り所となるような場所に。

＝鬼土間＝ 昔の日本家屋には「土間」がありました。土間は、玄関であり、作業場であり、倉庫でもあったり、ソトとナカをゆるやかにつなぎ、履物をはいたまま気軽に入れる場所です。「訪れた人と鬼無里をゆるやかにつなぐ場所であってほしい」という私たちの思いが、ネーミングの由来です。

鬼土間（おにどま）プロジェクト

＝ 鬼無里中学校 旧特別教室棟 活用プロジェクト

鬼無里地区にも甚大な被害をもたらした長野県神城断層地震（平成26年11月）により、
校舎等に被害を受けた鬼無里中学校は、鬼無里小学校に移転併設することとなりました。
移転後、地区住民が中心となり、中学校の建物の中で被害がなかった
旧特別教室棟（音楽室、技術室）の活用について検討を行っています。
それが、「鬼土間プロジェクト」です。

鬼土間プロジェクトでは、令和２年度「ワークスペース（コワーキングスペース・サテライトオフィス）の設置・運営」
「地域資源を生かしたイベントとワークスペースを組み合わせたワーケーションの実施」「ワークスペースの利用者と
地域住民の協働による地域課題の解決」などに試行的に取り組むとともに、持続可能な運営体制などの検討を進めていきます。
かつて多くの地域住民が通ったこの場所を、**「はたらく」「あそぶ」「まなぶ」をキーワードに**
もう一度、鬼無里の外（ソト）と中（ナカ）と鬼無里の未来（ミライ）に「つながる」拠り所として活用し、
地域の活性化につなげていきたいと考えています。

目指す鬼土間の機能

1 ソトとナカの出会いの拠点

ソトからの入り口であり、居場所。
鬼無里の人や鬼無里ならではのコトにつながることができる
「はたらく」「あそぶ」「まなぶ」の場

2 ミライを考える・つくる拠点

鬼無里で出会ったソトとナカの人が協働して、
困りごとを解決したり、未来につながるコトを
考えたりする場（気軽に、ゆるやかに）

人のつながりがミライにつながる

令和２年度の取り組み

地域課題解決ワークショップ「ローカルプロジェクトのつくり方」

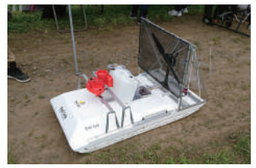
参加者募集

鬼土間開きの会

参加無料！

ソトとナカをつなぐ鬼土間で何かがはじまる！？

富士見森のオフィス



イーエムアイ・ラボの無人ロボット

目指す鬼土間の機能の一つに、ワークスペースの利用者と地域住民の協働による地域課題の解決や、
新たな価値を創出する「ローカルプロジェクト」への取り組みがあります。
今回のワークショップでは「富士見森のオフィス」の津田さんから、
様々なローカルプロジェクトが生まれている先進事例についてお話しをお聞きするとともに、
施設内のサテライトオフィスに入居する、無人ロボットの研究開発・製造・販売などを手掛ける
㈱イーエムアイ・ラボの荒井さんから、会社の仕事内容などについてお話をお聞きし、
実際にロボットなどを動かしてみて、鬼土間でローカルプロジェクトに取り組んでいく可能性をみんなで一緒に考えてみましょう。

日　時：令和２年 7月19日（日）
時　間：午後2時～4時／受付午後1時30分～
場　所：長野県長野市鬼無里718　鬼無里中学校旧特別教室棟
参加費：無料
内　容：1. 鬼土間プロジェクトの概要説明
2. 地炉端（じろばた）トーク第一座
『鬼無里でのソトとナカのつなぎ方』
語り手／津田賀央さん［富士見森のオフィス 運営代表］
聞き手／岩山兼司［鬼無里支所長］
会場にお越しのソトとナカの人からもお話をお聞きします。
3. **株式会社イーエムアイ・ラボのおしごと紹介**
荒井克人さん［㈱イーエムアイ・ラボ技術顧問］
4. 地炉端トーク第二座
『鬼土間からはじまる未来を話そう』
ソトとナカが出会うことで何ができるのか、ざっくばらんに聞いてみよう、
話してみよう。地域や事業所の困りごとなどもお聞かせください。

富士見森のオフィス
津田 賀央 さん

株式会社イーエムアイ・ラボ
荒井 克人 さん

ご参加にあたって

○新型コロナウイルス感染症防止対策として、マスクの着用などにご配慮をお願いします。
○上履きやスリッパをご用意ください。
○参加ご希望の方は、**7月15日（水）**までに電話、メール、Facebookページからお申し込みください。